

各構成員の令和4年度の実施内容  
令和5年度の実施予定について

令和5年2月

天塩川下流減災対策協議会

# 各構成員の取組項目

| 大項目   | 中項目  | 小項目  | 留萌開発建設部  | 北海道 | 天塩町 | 幌延町 | 豊富町 | 消防 | 地方気象台 | 自衛隊 | 北海道警察 | JR |   |
|---|--|--|--|-----|-----|-----|-----|----|-------|-----|-------|----|---|
| ハード対策の主な取組み                                     | ■洪水氾濫を未然に防ぐ対策                                | 堤防整備等（雄信内地区等）  | ●  | ●   |     |     |     |    |       |     |       |    |   |
|   |  | 住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、スマートフォンを活用したリアルタイム情報の提供のシステム構築                                 | ●  |     |     |     |     |    | ●     |     |       |    |   |
|   |  | ■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備  | ●  |     |     |     |     |    |       | ●   |       |    |   |
|   |  | 高齢者等に配慮し、防災ラジオなど様々な情報伝達手段の整備を検討し、現在行っている情報伝達手段と合わせて運用することにより、充実を図る。                      |  |     |     | ●   | ●   | ●  |       |     |       |    |   |
|   |  | 水防拠点の整備（幌延地区）  | ●  |     |     |     |     |    |       |     |       |    |   |
| 広域分散型の土地利用や、長時間続く洪水を踏まえた確実な避難に関する取組み            | ■情報伝達、避難計画等に関する事項                            | 想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図・洪水氾濫危険区域図に基づき、避難経路途絶前の避難等を想定した避難場所・方法及び経路の見直しを行い、地域防災計画及びハザードマップへ反映  |  |     | ●   | ●   | ●   |    |       |     |       |    |   |
|   |  | 町・道路管理者との連携により避難経路や今後整備予定の水防活動の拠点等を検討  | ●  | ●   | ●   | ●   | ●   | ●  |       | ●   | ●     |    |   |
|   | ■情報伝達、避難計画等に関する事項                            | タイムラインを活用した関係機関との連携による訓練の実施及び精度向上  | ●  | ●   | ●   | ●   | ●   | ●  | ●     | ●   | ●     | ●  | ● |
|   |  | 住民一人一人が取る標準的な防災行動を時系列的に整理したマイ・タイムライン作成のサポートを充実させる  | ●  | ●   | ●   | ●   | ●   |    |       |     |       |    |   |
|   |  | 各地域における避難指示等の発令を判断するための情報や、住民への情報伝達方法・伝達内容についての役場職員向けマニュアルの作成及び、地域防災計画の見直し               |  |     | ●   | ●   | ●   |    |       |     |       |    |   |
|   |  | 農協等と連携して、広域に分散する酪農施設、また、高齢者における水平距離のための時間や逃げ遅れ等により垂直避難となった場合等を考慮した避難場所等の確保・訓練等に関する取組みを促進 | ●  |     | ●   | ●   | ●   | ●  | ●     |     | ●     | ●  |   |
|   |  | 分かりやすい洪水予報伝文への改良   | ●  |     |     |     |     |    | ●     |     |       |    |   |
|   |  | 気象情報発信時の「危険度」や「警報級の現象」の表示の改善   |  |     |     |     |     |    | ●     |     |       |    |   |
|   |  | 要配慮者利用施設における避難確保計画作成・訓練の実施   | ●  | ●   | ●   | ●   | ●   |    |       |     |       |    |   |
|   |  | ■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項  | 想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図（令和2年12月公表）に基づいたハザードマップの作成と周知 |     |     | ●   | ●   | ●  |       |     |       |    |   |
| 想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたまごちまごちハザードマップの作成と周知     |  |  |  | ●   | ●   | ●   |     |    |       |     |       |    |   |
| 小学生を中心とした天塩川下流の洪水の特徴を踏まえた防災教育の実施                | ●  |  | ●  | ●   | ●   | ●   | ●   | ●  | ●     | ●   | ●     | ●  |   |
| 関係機関の職員及び住民を対象とした防災教育や広域に分散する酪農施設への対応を踏まえた訓練の実施 | ●  |  | ●  | ●   | ●   | ●   | ●   | ●  | ●     | ●   | ●     | ●  |   |
| 長時間続く洪水、広範囲にわたる浸水被害から地域を守るための水防活動・復旧に関する取組み     | ■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項                     | 毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水防団や住民が参加する水害リスクの高い箇所の共同点検を実施                                     | ●  | ●   | ●   | ●   | ●   | ●  | ●     | ●   | ●     | ●  |   |
|   |  | 関係機関が連携した長時間、広範囲に及ぶ浸水を想定した水防訓練を継続実施  | ●  | ●   | ●   | ●   | ●   | ●  | ●     | ●   | ●     | ●  |   |
|   |  | 迅速な水防活動を支援するため、長時間続く洪水、広範囲にわたる浸水被害の状況を踏まえ、水防資機材が不足する地域に新たな保管場所を検討の上、充実を図る                | ●  | ●   | ●   | ●   | ●   | ●  | ●     | ●   | ●     |    |   |
|   | ■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項                     | 的確な水防活動等を実施するため、リーフレットの配布やポスター掲示を通じ、水防団員数の確保を図る  |  |     | ●   | ●   | ●   | ●  | ●     |     |       |    |   |
|   |  | 自衛隊等の災害派遣要請に係る調整方法について確認   | ●  | ●   | ●   | ●   | ●   |    |       |     | ●     |    |   |
|   |  | ■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項   | 浸水想定区域内の拠点施設(病院等)に対し水害リスクについての情報共有を図り、耐水化を促進     |     |     | ●   | ●   | ●  | ●     |     |       |    |   |
| ■氾濫水の排水、施設運用等に関する取り組み                           | 想定最大規模の洪水を想定し、資機材の配置・搬入経路・排水ルート等を考慮した排水計画を作成 | ●  | ●  | ●   | ●   | ●   | ●   | ●  |       | ●   | ●     |    |   |
|   | 訓練を通じ、排水ポンプ車等の災害車の出動要請に係る関係機関との調整方法について確認    | ●  | ●  | ●   | ●   | ●   | ●   | ●  |       | ●   |       |    |   |

# 留萌開發建設部取組内容

# 令和4年度の取組と令和5年度の取組予定について(留萌開建)

## 令和4年度の取組内容

○堤防整備、河道掘削を実施、○水防拠点の整備、○避難経路の検討支援及び水防活動の拠点を検討、○管内の4校で防災教育を実施、  
 ○洪水予報発表訓練を実施(年7回)、流域タイムラインの作成、○情報伝達訓練、水防技術講習会を実施、○樋門操作人と樋門操作訓練を実施、  
 ○水防連絡協議会等を通じ、最新の水防資機材確保状況、自衛隊等の災害派遣に要請に係る調整方法、災対車の出勤要請の必要事項を関係機関と  
 情報共有、○水防技術講習会に併せて、排水ポンプ車等を展示、紹介

### 豊富町防災講話における講習会

水害リスクや避難情報の入手方法等の講習を行ったうえで、住民の皆様ご自身のマイ・タイムラインを作成するワークショップを実施



マイ・タイムラインの作成状況

### 逃げなきゃコールの広報を展開

スマートフォンアプリやサービスによる河川情報等の配信機能を利用して、離れた家族が避難を呼びかける「逃げなきゃコール」の広報を展開するため、道の駅「てしお」で配信を開始



広報ディスプレイ



利用者の閲覧状況

配信状況

### 重要水防箇所・樋門ゲート合同巡視

関係機関との密接な連携を図り、洪水時に迅速かつ的確な水防活動を行うため、台風などの出水期前に重要水防箇所・樋門ゲート改良工事箇所の合同巡視・意見交換を実施



R3工事箇所 樋門ゲート改良について説明



重要水防箇所の説明、意見交換

## 令和5年度の取組予定

- 前年度に引き続き、堤防整備、河道掘削を実施
- 前年度に引き続き、水防訓練・研修会を実施
- 前年度に引き続き、管内の学校において防災教育を実施
- 前年度に引き続き、HPの活用や逃げなきゃコールの配信を実施し、水防意識を啓発

# 天塩町取組内容

# 令和4年度の取組と令和5年度の取組予定について(天塩町)

## 令和4年度の取組内容

- 災害対策基本法の改正及び近年の災害発生状況・教訓等に基づく天塩町地域防災計画の見直し、○防災教育の実施(啓徳小学校、子供キャンプ)
- 防災担当職員のマイ・タイムライン作成に係る研修の受講、住民への防災講話時等における紹介・推奨の実施、
- HPや広報誌等を通じて防災情報の広報を実施、○留萌開発建設部が主催する水防訓練・研修への参加、○ポスター等で消防団の拡充推進

### 「防災道の駅てしお」における防災訓練(BCP検証)

防災道の駅として選定された「道の駅てしお」で災害時における初動対応や利用者への情報共有、防災資機材を使用した防災訓練を実施



非常用発電の設置



マンホールトイレの設置



防災倉庫保管資機材の説明



情報発信・共有

### 新情報配信システム

住民への防災情報等の伝達手段を防災行政無線(同報系)からスマホアプリを主体としたものへ更新



情報配信システム



携帯端末等

### 指定避難所の機能強化

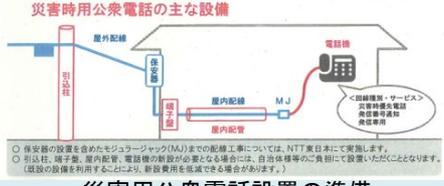
指定避難所において災害用備蓄品(パルーンライト、発電機、空気清浄機)の充実、災害用公衆電話配置の準備を実施



災害用備蓄品の充実

#### 災害時における通信手段の確保について ～災害時用公衆電話の避難所等への事前設置～

NTT東日本は、東日本大震災のような大規模災害時等の発生時における迅速かつ確実な通信手段の確保を目的として、避難所などへの災害時用公衆電話(特設公衆電話)の事前設置を進めています。災害発生後に自治体様等から災害時用公衆電話の設置を要請された場合、設置までに日数を要する場合があります。災害時における通信手段の確保のため、災害時用公衆電話の事前設置にご理解願います。



災害用公衆電話設置の準備

### 令和5年度の取組予定

- 要配慮者利用施設管理者に対し、避難確保計画の作成・避難訓練実施について呼びかけ
- 前年度に引き続き防災教育の実施や各種訓練・研修への参加
- 新情報配信システム等の運用による住民等への情報配信
- 情報伝達手段の多重化等による冗長性及び抗たん性の向上

# 幌延町取組内容

# 令和4年度の取組と令和5年度の取組予定について(幌延町)

## ■令和4年度の取組内容

- 水防団員(消防団員)確保に向けた協力、○地域防災計画に要配慮者利用施設を定める、施設管理者に対し、避難確保計画の作成について予定
- マイタイムラインの紹介、奨励(防災ハザードマップ等)○留萌開発建設部が主催する水防訓練・研修への参加、
- 水防資機材の確保状況等の情報共有、充実化、○幌延小学校を対象に一日防災学校を実施、

### ハザードマップの更新



新たな防災ハザードマップを作成し、令和4年5月に全戸配布を行った。

掲載した浸水想定区域図は、想定しうる最大規模の降雨による川の氾濫時の浸況を、解析ソフト(iRIC)を用いてシミュレーションした結果に基づいている。

### 防災備蓄品の拡充



【オイルブロッター】



【オイルゲーター】



近年、幌延町内にて河川への油流出件数が増加していることから、今年度より油脂吸着剤のオイルブロッターやオイルゲーターを防災備蓄品として購入予定。

ホームタンク1台分(400L)の流出にも対応できるよう、継続的な拡充を行う。

## ■令和5年度の取組予定

- 地域防災計画の更新・公開
- 前年度に引き続き、幌延小学校を対象に一日防災学校の実施
- 前年度に引き続き、留萌開発建設部が実施する水防訓練・研修への参加
- 前年度に引き続き、水防資機材の確保状況の情報共有、充実化

# 豐富町取組内容

# 令和4年度の取組と令和5年度の取組予定について(豊富町)

## 令和4年度の取組内容

- 浸水想定に基づいた、豊富町水害タイムラインを作成中、○広報誌や町ホームページを活用した住民周知及び社会福祉協議会との連携、
- 避難確保計画の改訂、各施設ごとにおける避難訓練の実施、○豊富小・中学校及び兜沼小・中学校における防災講和・避難訓練の実施、
- 留萌開発建設部が主催する水防訓練・研修への参加、○自衛隊等の災害派遣要請に係る調整方法及びリエゾン派遣要領を確認、

### 防災情報伝達手段の多重化

○防災情報の確実な伝達手段の取組の一環として、防災伝達手段多重化を継続・推進

○内 容  
戸別受信機(独居高齢者等)の設置及びエリアメールの開設

■防災情報伝達手段の多重化 → **迅速な情報伝達・避難**  
**全国瞬時警報システム(J-ALERT)と連動**



### 防災備蓄倉庫(新設)及び備蓄品の整備(継続)

○豊富町備蓄倉庫及び防災備蓄品(給水タンク・段ボールベット等)購入

#### 防災備蓄倉庫の新設(3棟)



### 令和4年度 豊富町防災訓練

○情報伝達訓練 → 避難訓練 → 防災啓発一連の行動で訓練



### 令和5年度の取組予定

- 前年度に引き続き、防災伝達手段多重化を推進
- 豊富町水害タイムラインに基づき、防災訓練(情報伝達訓練を含む)の実施
- 前年度に引き続き、防災講話等を活用したタイムライン作成要領及び実習の継続
- 前年度に引き続き、町内の小・中学校における防災講話・避難訓練を継続

# その他構成員取組内容

# 令和4年度の取組と令和5年度の取組予定について(その他構成員)

## ■北海道

- ✓ 地域防災力の向上を図ることを目的とした避難所運営カードゲーム(Doはぐ)の講師養成研修会を実施予定
- ✓ 全道振興局防災係長会議により、災害派遣要請に係る調整方法を確認
- ✓ 令和4年11月15日に自衛隊災害派遣に係る研修を開催
- ✓ 地域防災力のより一層の向上を図るため、北海道地域防災マスターフォローアップ研修会を開催



下エベコロベツ川施工後 河道整備実施箇所図



北海道地域防災マスターフォローアップ研修 収録風景

## ■地方気象台

- ✓ 自治体職員を対象に、ZOOMを活用した気象解説を「あなたのまちの予報官TV」として週2回実施して気象状況の注意喚起を実施
- ✓ 土砂・洪水災害を想定したワークショップを自治体職員及び消防機関を対象に実施
- ✓ キキクル(危険度分布)「黒」の新設と、「うす紫」と「濃い紫」の統合
- ✓ 大雨特別警報発表、警報への切替時の天塩川洪水予報(臨時)発表訓練



気象防災ワークショップ



あなたのまちの予報官TV

## ■消防

- ✓ 消防で管理している水防資機材の整備や維持管理の徹底
- ✓ 消防団員入団促進のため、公共施設や各事業所に依頼してポスター掲示
- ✓ 消防ポンプ等の資機材搬送ルート等確認
- ✓ 自治体等が実施する水災害避難訓練や防災教育・講習会等への支援・参加

## ■北海道警察

- ✓ 幌延小学校における防災教室に講師として参加
- ✓ 消防と合同での水害発生時の救助訓練を実施
- ✓ 各交番、駐在所作成のミニ広報紙により、地域住民全体に広報を実施
- ✓ 各駐在に対し、管内避難場所や氾濫しやすい河川について教養を実施

## ■自衛隊

- ✓ 自治体との連絡体制について確認するとともに、連絡幹部の差し出しを準備
- ✓ 各自治体等の作成した排水計画を確認
- ✓ 災害派遣資機材等の充実
- ✓ 留萌開発建設部が開催する訓練・研修への参加

## ■JR

- ✓ 駅の待合室にハザードマップを掲示
- ✓ 災害に対する列車運行基準及び警備方法の確認および関係社員への教育
- ✓ 各駅が位置する地域のハザードマップの社内周知